

【分野名：社会科学】

大 学 名	東京大学
拠点のプログラム名称	国家と市場の相互関係におけるソフトロー
中核となる専攻等名	法学政治学研究科民刑事法専攻
拠点リーダー氏名	中山 信弘
<p>《拠点形成の概要》</p> <p>本拠点形成計画の目的は、「ソフトロー」に関する研究教育拠点を形成することにある。「ソフトロー」とは、国の法律ではなく、最終的に裁判所による強制的実行が保証されていないにもかかわらず現実に守られている諸規範を指す。その形態は、国の側から発出されるもの、私人や企業（市場）の側で作成されるもの、国境を跨いで国際的に成立しているものなどさまざまである。現代の経済社会では、ソフトローが膨大に存在し人々や企業の活動のありかたを大きく左右している。</p> <p>ソフトローについては、それが現実の経済社会において占める重要性にもかかわらず、大量の素材が散在しており研究対象が利用可能な形で把握できておらず、現在の法律学においては研究する方法論も確立しておらず、法学教育においても十分取り込まれていないという問題がある。本計画においては、ソフトローに関する使いやすいデータベースを構築する、ソフトローを分析するための新たな方法論を確立する、ソフトローに関する若手の研究者を育成し、また実務法曹に対する再教育プログラムを実施することにより、上記の問題を克服する。また本拠点において得られた研究成果は、シンポジウム等を開催し国内外に向けて発信されることになる。</p>	